

蓄電システム事前承諾書

蓄電システムご購入前のご確認事項 **〈必ず確認欄に☑チェックをお願いいたします。〉**

蓄電システムをより快適にお使いいただくために、設置に関する事前確認事項をご精読ください。

全ての項目において、ご理解・ご承諾いただけない場合は、商品のご購入、設置ができません。

確認事項	確認事項のご説明	確認欄
心臓ペースメーカー	ペースメーカーや植込み型除細動器(ICD)などを使用している人は蓄電システムに触れたり、手の届く範囲に近づかないでください。ペースメーカーやICDに影響を与える原因となります。	
ノイズ	製品や配線から発生する電氣的ノイズが近隣のアマチュア無線(目安として半径100m以内)やラジオ等の電波受信に影響を与えることがあります。近隣にアマチュア無線局等がある場合は、購入される前に販売店へご相談ください。	
補助金	蓄電システム購入にあたって、各種補助金を受給した場合は、保有期間が義務付けられる場合があります。保有義務期間満了前に機器の処分、譲渡を行うと、補助金の返納を求められることがあります。	
太陽電池モジュール	当社製以外の太陽電池モジュールの接続は保証対象外となります。 ※既設の当社太陽電池モジュールの保証は、ご契約時の保証年数となります。	
蓄電池の寿命とロス	蓄電池の寿命を確保するため、通常時、充放電できる量は、蓄電池容量の約9割以下に制限しています。(通常時SOC10%以上を残す設定)また、電力変換時に一定の損失が発生します。リチウムイオン蓄電池の特性として、年々少しずつ充電可能量は減少します。	
長期不使用	蓄電システムを長期(1ヶ月以上)ご使用にならないときは、起動スイッチをOFFし、蓄電DCブレーカをOFFしてください。	
エラーコード放置	蓄電システム用リモコンにエラーコードが表示されている状態で放置しないでください。また、蓄電システムブレーカ、契約ブレーカを、2週間を超えて「切」の状態に放置しないでください。過放電の状態となり、蓄電池交換(有償)となることがあります。	
メンテナンスモード	年に2回(4月20日、10月20日)、蓄電池の点検を行うために、自動的にメンテナンスモードを実行します。メンテナンスモードの実行には、通常通り家電品の接続が必要です。家電品の接続がない環境では、メンテナンスモードが正常に終了しないため、必ず、家電品(1kW以上が望ましい。)に蓄電システムから電気を供給している状態でご使用ください。	
出力容量	蓄電システムの出力は、通常及び非常時で最大4kWまでご使用可能です。これを超えてご使用になると、機器故障の原因となることがあります。ポンプやモーター等、起動電力が大きいものは繋ぐことができません。	
瞬断	放電開始時・放電停止時、接続機器の電源が瞬断します。デスクトップパソコンや録画機器等データの保存が必要な機器については、UPS(無停電電源)の接続を推奨しております。また、電源が切れてはならない医療機器等は絶対に本器に接続しないでください。	
突入電流	掃除機、遠赤外線ヒーター等突入電流が大きい家電製品を接続すると、正常に動作しない場合があります。	
塩害地域	塩害地域(海岸から500m以内または海水・潮風が直接当たる場所)には設置できません。尚、潮風の影響を受ける距離は気象条件(台風・季節風など)や地形(離岸堤、山岳など)により、海岸から500m以上離れていても塩害が発生する場合があります。	
運搬できない地域	輸送に船が必要な地域には設置できません。ただし北海道本島は除きます。	
直射日光	直射日光が当たる場所には設置できません。直射日光が当たる場所に設置する場合は、オプション品の蓄電池用日除けカバーが必要になります。	
電気給湯器、IH	電気給湯器、IHは消費電力が大きいので、接続できません。停電時にも電気給湯器、IHは使用できません。	
電熱器 ・ホットプレート ・こたつ等	災害発生時や停電からの復旧時に自動的に電気を供給されると困る機器は特定負荷分電盤およびその接続先となる非常用兼用コンセントへ接続しないでください。ホットプレートやこたつなど、電気供給開始=発熱開始という状況を作る機器もあります。災害発生時や停電からの復旧時に火災を発生させる要因になる恐れがあります。	
複数台設置	蓄電システムを複数台設置する場合は、それぞれ独立運転になります。充電時間、放電時間の設定を各機器に対して行ってください。 ※設置できる蓄電システムの台数は3台までとなります。	
蓄電池点検	15年経過時点で蓄電池の点検(有料)が必要です。販売店へご相談ください。 点検を行わない場合、安全性を考慮し、蓄電システムは17年で一旦停止します。	
システム動作と温度	設置場所の気温、および機体、蓄電池の温度に応じて、システムに支障が出ないよう充放電電力値を調整する可能性があります。 [低温時] リチウムイオン電池の劣化を防ぐために充電電力を調整する可能性があります。これにより充電に必要な時間が長くなり、設定した充電時間内に充電が完了しない場合があります。 [高温時] 部品温度上昇による故障を防ぐために充電電力・放電電力を調整する可能性があります。 充電電力の調整により充電に必要な時間が長くなります。また、放電電力の調整により一度に使用可能な電力が少なくなります。 尚、蓄電ユニットの周囲温度が-20~45℃の範囲から外れた場合は機器を停止する場合があります。 温度が正常な範囲に戻った場合、調整は自動的に解除され通常の動作に戻ります。	

お客様 ご承諾欄

本書類の内容を理解し、承諾します。

年 月 日

フリガナ	電話番号
お名前	住所

販売店名	
担当者	印
電話番号	- -

販売店様へ 本書類の提出・保管につきまして

[本書類のコピー] ⇒ ご発注の際、注文書と共に長州産業(株)へご提出ください。
[本書類の原紙] ⇒ 販売店様にて保管をお願いいたします。

お問い合わせ

長州産業株式会社 サポートセンター
〒757-8511 山口県山陽小野田市新山野井3740 TEL:0836-71-1033 / FAX:0836-71-1202 e-mail:support-a@choshu.co.jp

お客様個人情報は、お客様の同意なしに業務委託先及び関係先以外の第三者へ開示・提供することはありません。